



園だより

宮崎大学教育学部附属幼稚園
令和5年度 第9号

2学期後半がスタートしました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月1日に発生しました能登半島地震において被災された多くの皆様方やご家族及びご親族の心配をされている皆様方に対しお見舞いを申し上げます。また、一日も早く復旧・復興がなされますことを、心よりお祈り申し上げます。

今年の2学期後半開始の集まりは、コロナ前の形に戻して全園児と保護者の皆様と一緒に行うことができました。

新年を迎え、子ども達が気持ちを新たに登園している様子が伺えます。今の学年のまとめと次の学年に向けての大切な時期を迎え、これから1年のまとめと次の学年に向けての大切な時期を迎えます。子ども達が自分の成長を感じ、自信をもって次のステップに進むことができるよう、2学期後半も職員一同力を合わせて保育の充実を図っていきます。

2学期後半開始の日に、保護者アンケートについてお話をさせていただきました。アンケートの結果やご意見を受けて、幼稚園の教職員一同でこれまでの保育を振り返り、今後も子ども一人一人に寄り添い、よさや可能性を伸ばすことができるように努力していきます。今後もお気付きのことや心配なこと等ございましたら、いつでもお話しください。

□ 冬の遊びを楽しんでいます ～ 4期のテーマ「楽しい遊びみつけたよ」～ □

2学期後半開始の日に、遊戯室で先生方が、こま回しや羽根つき、縄跳び、まりつき、竹馬の紹介をしました。その他にも、クラスでかるたやだるまおとし等、日本に昔から伝わる遊びを楽しんでいます。また、寒い日も気温の上昇とともに園庭に出て、空気の冷たさや気温の変化を感じながら、鬼遊びやサッカー遊び、竹馬やホッピングなど身体を動かす遊びも楽しんでいます。冬ならではの楽しさを味わっています。



【羽根つき】



【かるた】



【竹馬・ホッピング】



【たこづくり・たこあげ】

□ いつもありがとうございます □

クリスマスには、モミの木に、松ぼっくりやどんぐりなどの自然物でつくった飾りを子どもが飾って、保護者の方に楽しませていただきました。年末には、立派な門松をつくっていただき、飾っていただきました。とても立派な門松で、歳神様が幼稚園へ入ってこられるにあたっての目印になったと思います。一年中落葉しない松、成長が早く生命力の強い竹等と縁起物を多く飾っていただきました。皆様にとって今年が幸せな一年となりますように。

そして、いつも多くの保護者の皆様に、遊びに必要な空き箱や芯など遊びの材料を持ってきていただき、ありがとうございます。本園はエコ活動に取り組んでいることもあり、大変ありがたいです。子ども達の遊びが広がり、試行錯誤しながら工夫を加えて遊ぶ姿もたくさん見られるようになっていきます。子ども達や保護者の皆様が、「これは何か(遊びに)使えるかもしれない」と思って、保管し届けてくださることがうれしいです。また、子ども達が園でつくったものを大切に持ち帰り、また持ってきて続けて園で遊んだりする姿も多く見られます。子どもの思いやイメージを聞いたり、一緒に遊んだりすることがとても楽しみです。子ども達が思いや考えをもち、形にしたものです。ご家庭でもお子様と遊んだり、話を聞いたりしていただくとありがたいです。(遊んだ後どうするかを一緒に考えていくことも大切です)

下記は、例年お伝えしている園の基本的な考えです。活動や遊びによっては、子どもの思いを大切に作る観点から、必要なものを準備することもあります。素材をもとに考えてつくる楽しさや喜びを味わうことを大切にしています。

基本的に、製作に必要なものは、子どもの遊びの様子、思いや願い、イメージを大切に、園で準備します。(保護者の方にご提供いただいた空き箱等を含む) できるだけ子どもらしい自由で素朴な表現や、表現する意欲や喜び、表現する過程を大切にしたいと考えておりますので、既製のもの、キャラクターのもの、シール・ビーズなどによる華やかな装飾は、保育の中で取り扱うことはほとんどありません。保護者の皆様にも意図を理解していただき、様々な素材の提供を今後ご協力いただけると幸いです。

□ 豚汁会 ありがとうございます □

クラス部さんのご協力のもと、4年ぶりに園で豚汁会を実施することができました。それぞれ学級園で自分達で育てた野菜を収穫し、自分達で野菜を切ったり、材料を手でちぎったりして、調理していただきました。とてもおいしい、あたたかい豚汁にみんな大喜びの1日でした。少し野菜が苦手な子どもも挑戦してみたり、おいしさを感じておかわりしてみたり、とうれい姿がたくさん見られました。自分達で手を掛けることは、何よりの食育となりました。食べるもので身体はできていきますし、食べることは生きることです。楽しい体験をとおして食への楽しみや意欲を育てていきたいと思ひます。お手伝いいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



□ 公開研究会・2月2日(金) □

今年度の公開研究会は対面での実施を計画しています。子ども達の生き生きと活動する様子や保育、研究の成果を見ていただき、ご指導やご意見をいただくことで、学びを深め、よりよい保育につなげたいと思ひます。保護者の皆様には準備や片付け等でご協力をいただきますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

